



田原中学校だより

第 6 号 令和元年 10 月 30 日

〈生徒指標〉

よく学び よく鍛えよ



本校のホームページアドレス⇒<http://www.ueis.ed.jp/school/tawara-j/>
携帯電話・スマートフォンから、本校のホームページがご覧になれます。
バーコードリーダー機能で、読み取ってご覧ください。



令和初

テーマ

田原中学校文化祭

新時代を切り開け 響け田原の青春祭

10月26日(土)に、田原中学校文化祭が行われました。今回のテーマは3年1組小林奏太さんの作品で、「新時代を切り開け 響け田原の青春祭」でした。テーマの通り生徒達は力強く活動し、青春という名にふさわしい文化の花を咲かせることができました。

特に合唱コンクールにおいては、全クラスとも練習の成果を存分に発揮し、クラスの団結力を表現することができました。その団結力を今後の学校生活に生かしていくことを期待しています。



合唱コンクール 金賞 1-2 2-1 3-3
指揮者賞 1-2 花岡拓望さん 2-1 平澤あいさん 3-3 酒井啓人さん
伴奏者賞 1-1 磯 晴名さん 2-3 永井りこさん 3-2 海老原愛美さん



宇河地区中学校駅伝大会



10月21日(月)に、みずほの自然の森公園において、宇河地区中学校駅伝大会が行われました。天候にも恵まれ、女子は5人で11.8km、男子は6人で19.4kmをタスキで繋ぎました。女子は18位/20、男子は17位/21でしたが、チームを信頼し、真剣にタスキを繋ぐ姿は、応援の生徒も含め、全ての観客に感動を与えていました。

生徒の皆さん、大変お疲れ様でした。



ジュニア芸術祭・合奏の部



田原学校園地域協議会演奏会を行います。ぜひ聴きにいらしてください。



9月28日(土)、うつのみやジュニア芸術祭・合奏の部が宇都宮市文化会館で行われました。演奏曲は「沢地萃(たくちすい)」で部員全員が一致団結して調和のあるメロディを奏でました。成績は惜しくも優良賞でしたが、演奏後の生徒達のやりきった感あふれる笑顔が印象的でした。

吹奏楽部はコンクール以外にもボランティアとして「さくらの杜訪問」等でもコンサートを行っています。12月21日(土)には、田原コンプラで



令和元年度 県新人大会結果報告

10月18日(金)から、新人県大会が行われました。柔道では、片山実桜さんが見事県3位に輝きました。卓球は団体・個人とも善戦しましたが、惜しくも敗退しました。全部活動が来年度の春季大会に向かってスタートを切っています。しっかりと練習を心がけ、生徒一人ひとりが心身共に成長することを願っています。

柔道 女子個人 1年 片山実桜さん 第3位
卓球 男子団体 県大会出場
男子個人 2年 村尾 伍さん 2回戦進出
2年 山崎創太さん 県大会出場



片山実桜さん

私立高校説明会



10月4日(金)に私立高校説明会を行いました。今年度は、作新学院高等学校、宇都宮短期大学附属高等学校、宇都宮文星女子高等学校、文星芸術大学附属高等学校の4校の職員の方々が来校し丁寧に説明をしてくださいました。3年生の生徒や保護者だけでなく、他学年の保護者も参加し、大変有意義な説明会となりました。

3年生はこれから本格的な進路選択の時期となります。今回の説明会を参考にし、適切な進路を決定できることを期待しています。

* 県立高校説明会は11月16日(土)、

土曜授業の日に行います。

2学期を迎えるにあたって

1学期の終業式に「トレジャーDNA」の話をしました。



つい最近まで私たちの身体にあるDNAは、2%の貴重な遺伝子を除くと、あとの98%は何の役にも立たないゴミと思われていました。しかし最新の研究によると、その「ゴミ」の中には約2万個にも及ぶスイッチがあり、環境の変化や努力によってオンの状態となり、それによって思わぬ身体の変化や才能が目覚めることがあるとのこと。人は、特に自分自身のネガティブなことは、生まれつきのせいにしたがる傾向があります。しかし、身体の中に自分を良い方向に変えるスイッチがたくさん存在すると思っただけで、やる気が出て、未来を明るく感じるようになるのではないのでしょうか。ぜひ、2学期を迎えるにあたって自分を向上させる「トレジャーDNA」のスイッチをオンにできるよう心がけてみてください。

* この話題は、あるテレビ番組で今年5月に放送された内容から引用しました。

